

令和7年度第1回林野庁入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所		令和7年6月18日(水曜日)林野庁入札室			
委員		佐々木 直彦(公認会計士、税理士) 鈴木 健二(弁護士) 井上 大輔(公認会計士、税理士)			
審議対象期間		令和6年10月1日～令和7年3月31日			
審議対象案件		37件	うち、1者応札案件 15件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件		
抽出案件		6件 (抽出率 16%)	うち、1者応札案件 1件 (抽出率 6%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件 (抽出率 - %)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	1件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
		指名競争	公募型指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			工事希望型競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			その他の指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			随意契約	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
	業務	一般競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
		指名競争	公募型競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			簡易公募型競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			その他の指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			随意契約	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
		随意契約	公募型プロポーザル	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			簡易公募型プロポーザル	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			標準型プロポーザル	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
	その他の随意契約		- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
	物品・役務等	一般競争	4件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
		指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
随意契約(企画競争・公募)		1件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件		
随意契約(その他)		件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件		
(特記事項) ・抽出の5件については、落札率の高かった契約等を抽出した。 ・抽出の1件については、落札率の低かった契約を抽出した。					
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問			
		回答等			
		(詳細に記述すること。)	(詳細に記述すること。)		
		(別紙のとおり)	(別紙のとおり)		
委員会による意見の具申又は勧告の内容		該当なし			
[これらに対し部局長が講じた措置]		□ □			

事務局: 林野庁林政部林政課会計経理第1班

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

	意見・質問	回 答
<p>委員からの意見 ・質問、それに対する回答等</p>	<p>抽出契約について 〔抽出番号1：令和6年度林野庁東陽宿舎4号棟浴室改修工事〕</p> <p>・今回の入札で辞退者が2社ほど出ていますが、理由とかは聞かれたりされてますか。</p> <p>・工事の日程的なことですが、工事期間としては問題ないのでしょうか。この期間だと材料等、仕入れが厳しいのではないのでしょうか。</p> <p>・年末ごろからなかなか事業者さんも手持工事とか多くなっていくかと思えます。発注時期がもう少し早くできないか。</p> <p>〔抽出番号2：令和6年度建築物（林野庁宿舎）定期点検業務〕</p> <p>・点検業務は実際にどのくらいの時間がかかるのでしょうか。</p> <p>・人件費以外に業務内容はどのようなものがあるのでしょうか。予定価格は200万円を超えていますが、他社に比べ入札価格が安価だった要因はなにかわかりますか。</p>	<p>・このうち1社に入札に参加できなかった理由を聞いたところ、見積準備は進めていたが、仕入れる資材としてユニットバスをメーカーから見積依頼をしていたが、時間を要したため辞退せざるを得なかったとのことでした。</p> <p>・入札公告を11月下旬に公告しまして、1月14日入札して工事期限が3月21日です。平日で数えても30日以上工程であり、ユニットバス関係も3週間ぐらいで納入できることも聞いたうえで工事内容から特に問題はないところです。</p> <p>・できる限り早く発注手続きを開始できるように計画して参りたいと思います。</p> <p>・点検する宿舎は2地番がありますので、午前中1箇所、午後からもう1箇所を2名体制で行っています。</p> <p>・過去経緯では宿舎個別に点検業務を随意契約で発注していたが、令和6年度より箇所をまとめて、一般競争入札に切替えたところです。人件費以外でも劣化・損傷事項の報告や点検結果報告書を作成すること等、</p>

〔抽出番号3：令和6～8年度
次期国有林野情報管理システム
設計・構築及びクラウドサービ
ス提供業務〕

・入札執行調書で無効の社がありますが、この無効とした理由はわかりますか。

・システム設計や構築等をできる業者さんは少ないのでしょうか。

・令和5年度の要件定義も一般競争入札で行ったのですか。その契約相手方は今回の入札者とは関係ないのでしょうか。

・仕様書の調達スケジュールがありますが調達案件一覧の中で四番が今回の契約で、五番が令和六年の5月7日契約がありますが、これの事前資料整備業務がいわゆる要件定義ということでしょうか。

予定価格を基準に基づき積算したところ、結果的に低い価格で応札者は入札したところです。

・技術審査会の結果で、失格と判断されたため無効となりました。

・入札説明会では十数社ぐらい関心を持たれたのですが、入札では4社の参加者でした。プロジェクトマネージャーが必要とか、専任の希望が必要とか、それなりにハードルも上げているところもありますので、主にその点が、時期的なことも含め参加できなかったのではと思ったところです。

・一般競争入札で行いました。別の契約では該当しております。

・これが要件定義ではなく、課題として上がったことが、ドキュメントリーが非常に乏しく、仕様書がはつきりしてないとか、そういうことがございまして、その仕様がどうなってるのかプログラムを本当に見ないとわかんないということございまして。例えば立木の価格はこうやって評定する旨を書かれているものが通知にはあるけど、プログラムにもあるけど、その間のプログラムを作った時の間のドキュメントが

〔抽出番号4：令和6年度次期
国有林野情報管理システム設計
・構築及びクラウドサービス提
供業務〕

・令和7年の2月末に入札を行って、履行期限が令和7年3月31日になっていますが、翌年度への繰越事業となるのでしょうか。入札参加者さんにはどのように示しているのでしょうか。

・入札参加者は2社ですが、仕様書ダウンロード数はわかりますか。

・資料の21ページに委員会における意見交換会の概要で、2社のうち片方は1個に限られ、もう1社は実装するサブシステムが多いことから実行について懸念が示されたとあるが、具体的に何個であったのか。金額に影響はないのでしょうか。

〔抽出番号5：令和6年度特用
林産生産資材高騰対策のうちコ
スト構造等の実態調査〕

・特用林産物は今回キノコ以外にどんなものがあるのでしょうか。

無い状態だったので、この辺を整理するために発注した業務になります。

・公告等には示してなく、入札説明会において質問がありましたので、事業期間等については、入札公告等の掲載方法により、回答を公開したところです。

・ダウンロード者数は25社ぐらいありましたが、そのうち関心のあるような社ばかりではないとおもいますので、結果は2社となったところです。

・6個となっており、金額についてはその会社が提出してきたので問題ないと思うところであります。

・森林から搬出される用材その建設用に使われたりするもの以外を一般的に説明しています。キノコその他、木炭・薪・わさび・うるしなど所管させていただいてます。

・契約相手方のほかに、特用林産物を調査できるような団体さんはあるのでしょうか。

・一般競争契約（総合評価）で行っておられますが、通常のサイドバックを選ぶだけの一般競争契約ではない形を取られています。

〔抽出番号6：令和6年度林業
・木材産業国際競争力強化総合
対策のうち日本産木材製品プロ
モーション活動支援事業〕

・企画競争理由書にもありますが、一般競争入札（総合評価落札方式）だと難しかったのでしょうか。

・関係者は少ないのが事実です。例えば別の品目で野菜の方とかでも調査をされてるんですけど、まあ、アクセス情報がそちらには届かないこともあるので、今後は情報共有することも検討して行こうと思います。

・アンケートとか調査項目とか実態を把握するために必要な内容を聞くと、最終的にはそのコスト構造を明らかにすること、そのコスト内容は事業者でバラバラなので、知識がないといけないと思っており、流通も品目がバラバラで、特に干しシイタケの関係は、ほかの野菜とかだと定価市場に流通してそのまま卸売り団体へと、干しシイタケの場合は、専門の卸売りになっているので、業界の流通の環境をしっていないと、的確な調査ができないと思います。また、流通の関係性では、どういった方を調査するのが、このコスト指標を作る季節かなど、構造を考えながら提案して頂くようにしています。

・評価項目を指定して提案していただくことになるので、ある程度調査方法の回数とか限定し幅を狭めてしまうことがあったので、総合評価ではなくて随意契約の企画競争としました。

また、企画競争、総合評価もお金の競争になるので、価格競争をしてしまうと今回5ヶ国の調査をするのですが、お金が入ってしまうと調査自体が表面上のものになってしまい、本当に欲しい情報が手に入れられなくなり適切ではないと考えられました。

・このような調査は過去にも行っているのでしょうか。またその時も企画競争の随意契約でしょうか。

・3年前に調査を実施しております。3年前はもう少し基本的なことで輸出に必要な情報整理を行うことが必要でして、今回がツーバイフォー（2×4）工法構造材の流通・販売に係る規制など5ヶ国毎に調査・分析を行う内容です。3年前も企画競争の随意契約で今の契約相手方となっています。

・契約相手方がコンサル会社であれば、提案してくるコンサル会社は他にもあってよさそうですが。

・木材の輸出というところまで広くないので、なかなか手を出しにくい、若しくは知らないかもしれないのが実態かもしれません。コンサル会社も専門でやっているわけじゃないとおもうので、応募した結果、この2社から応募があった。

その他

・委員会としての意見はなし。

令和7年度 第1回林野庁入札等監視委員会

審 議 資 料

資料1 令和6年度第3・第4四半期の契約締結状況について

- ・ 契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

資料2 抽出契約について

(1) 抽出契約の一覧表

(2) 抽出契約に係る個別説明資料

工事関係

- ・ 抽出1「令和6年度林野庁東陽宿舎4号棟浴室改修工事」

物品役務関係

- ・ 抽出2「令和6年度建築物(林野庁宿舎)定期点検業務」
- ・ 抽出3「令和6～8年度次期国有林野情報管理システム設計・構築及びクラウドサービス提供業務」
- ・ 抽出4「令和6年度次期国有林野情報管理システム設計・構築及びクラウドサービス提供業務」
- ・ 抽出5「令和6年度特用林産生産資材高騰対策のうちコスト構造等の実態調査」

- ・抽出6「令和6年度林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうち日本産木材製品プロモーション活動支援事業」

令和6年度第3・第4四半期の契約締結状況について

契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

（対象：令和6年度第3・第4四半期分）

（単位：件、円）

契約担当部署	契約方式	工事関係		物品・役務等関係		合 計		
		一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	
林野庁本庁	件数	1		24	12	25	12	
	金額	11,357,500		1,206,347,417	278,188,845	1,217,704,917	278,188,845	
	一般会計	件数	1		24	12	25	12
		金額	11,357,500		1,206,347,417	278,188,845	1,217,704,917	278,188,845
	東日本大震災復興特別会計	件数						
		金額						
		件数						
		金額						
森林技術総合研修所 （一般会計）	件数							
	金額							
合 計	件数	1		24	12	25	12	
	金額	11,357,500		1,206,347,417	278,188,845	1,217,704,917	278,188,845	

注 少額随意契約は含まない。

抽出契約について

抽出契約の一覧表（令和6年度第3・第4四半期分）

（一般競争契約）

（企画競争：随意契約）

抽出番号	1	2	3	4	5	6
契約担当部署	管理課 （一般会計）	管理課 （一般会計）	経営企画課 （一般会計）	経営企画課 （一般会計）	経営課 （一般会計）	木材利用課 （一般会計）
契約名	令和6年度林野庁東陽宿舎4号棟浴室改修工事	令和6年度建築物（林野庁宿舎）定期点検業務	令和6～8年度 次期国有林野情報管理システム設計・構築及びクラウドサービス提供業務	令和6年度次期国有林野情報管理システム設計・構築及びクラウドサービス提供業務	令和6年度特用林産生産資材高騰対策のうちコスト構造等の実態調査	令和6年度林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうち日本産木材製品プロモーション活動支援事業（輸出相手国の市場実態等調査）
契約内容の概要	経年劣化により浴室の設備汚損や水漏れ、排水状況の悪化等が発生していることから、その解消のため以下の宿舎改修工事を実施。 1 浴室改修工事 2 浴室内給水、給湯、排水改修工事 3 洗面室の内装改修 等	林野庁宿舎を適正に維持保全するため、建築基準法12条に基づき、損傷、腐食その他劣化状況に係る定期点検を実施。	本契約は、令和6年11月14日から令和9年3月31日までの間に、現行の国有林野情報管理システムで利用しているミドルウェアの入替を行い、サポート期限切れを回避しつつ国有林野事業を滞りなく継続することを目的とした改修を行うもの。 具体的には、富士通製のインターステージナビゲータ（BIツール）やシンフォウェア（DB）などをオープンソースソフトウェアやクラウドサービスに切り替えを行う。 但し、本契約では、ミドルウェアの入替のみで、現在の業務要件とシステムが提供する機能の齟齬を解消できないため、後続の事業において業務要件の齟齬を解消するための業務を発注しているところ。	本契約は、令和6年3月14日から令和7年3月31日までの間に、抽出番号3の業務と連携しつつ、現在の業務要件とシステムが提供する機能の齟齬を解消すること、また、将来的な業務要件の変化に対応した追加改修ができるシステムにするための改修を行うもの。 本契約では、16のサブシステムから構成される現行システムのうち、立木販売、製品生産、製品販売、樹木採取権、造林、林道の6つのサブシステムと基盤・共通機能を構築する。なお、次期システムの構築には複数年を要するため、開発クラウド上で構築を行うが、予算の制約上、単年毎に業務を完了しクラウドも閉鎖することとし、全てのサブシステム完成後に稼働を開始する。	特用林産物の流通の各段階におけるコスト構造や流通実態と、価格形成に関する現状や課題を明らかにするため、事例調査等を実施。 1 コスト構造の実態把握に向けた文献等情報収集 2 アンケート調査・ヒアリング ①生産者、集出荷団体等 ②卸売業者、仲卸業者、小売業者 ③謝金の支払い 3 データ分析と結果のとりまとめ	本事業は、米国、中国、韓国、台湾、ベトナムにおける、2×4工法構造材の市場実態、消費者特性、流通・販売に係る規制、商慣習等について調査・分析を行い、国・地域毎に体系的にとりまとめる。 これに加え、米国については、2×4工法構造用製材について、日本の工場が米国の木材検査機関の工場認証を取得し、輸出を可能とするために必要な手続き及び工場認証取得後の運用について、調査を行いとりまとめる。 また、輸出を検討している事業者等が参照しやすいように、とりまとめた内容について、国・地域ごとに整理・公表を行う。
契約相手先	株式会社スタイリッシュハウス	株式会社ReR	富士ソフト株式会社	キャップジェミニ株式会社	日本特用林産振興会	有限責任監査法人トーマツ
予定価格	11,921,893	-	-	-	-	-
契約金額	11,357,500	385,000	477,180,000	479,996,000	14,802,700	119,999,999
落札率	95.2%	-	-	-	-	-
契約方式	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約 （総合評価）	随意契約 （企画競争）
応募者等の数	2	6	4	2	1	2
契約年月日	令和7年1月28日	令和6年11月1日	令和6年11月14日	令和7年3月14日	令和7年3月18日	令和7年3月17日
履行期限	令和7年3月21日	令和7年1月31日	令和9年3月31日	令和8年3月31日	令和8年3月19日	令和8年3月13日
再就職の役員の数	-	-	-	-	1	-
備考			（複数年契約）	（繰越）	（繰越）	（繰越）